

ロータリーは機会の扉を開く
Rotary Opens Opportunities

2020-21年度 RI会長／ホルガー・クナーク
 RI.D2590ガバナー／吉田 隆男
 横浜旭RC会長／田川 富男

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821
 TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712
 http://yokohamaasahirc.cho88.com
 Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
 (榎岡田屋3階会議室)

例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



横浜西部病院へフェイスシールド寄贈

鶴ヶ峰中学職業講話

旭ふれあい区民まつり

2021年6月23日 第2438回例会 VOL. 52 No. 18
 最終例会

- 司会 SAA 目黒 恵一
- 開会点鐘 会長 田川 富男
- 出席報告

会員数	23名	本日の出席数	19名
本日の出席率	82.61%	修正出席率	100%

- 本日の欠席者
青木、宋、福村
- 他クラブ出席者
田川、二宮麻理子、北澤、市川（地区）
- ゲスト
林 悦（米山奨学生）
- 誕生日祝い
北澤会員（6.12）平子会員（6.10）
- 皆出席祝い
市川会員（9年）



- 「Every Rotarian, Every Year」クラブ
- 100% R 財団
寄付クラブ



- PHF / 北澤会員



- 地区大会表彰 / 長寿会員表彰
吉原、二宮登、関口、兵藤、佐藤利明会員



■会長報告

田川 富男

今年度の最終例会となりました。前回の例会は移動例会として、真鶴と小田原にて例会を開催して、会員同士の絆を強めました。天候に恵まれ、この様な時ですので感染防止対策にて実施しました。

後ほど卓話として一年間の報告をさせていただきます。

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○横浜瀬谷ロータリークラブ

7月2日(金)・9日(金)・16日(金)

時短例会 点鐘 12:30

【23日(金)・30日(金) 休会】

■米山奨学生／林 悦さん

おはようございます。

今月は二つの大学院を出願する必要がありますので、大変辛かった一月を過ごしました。特に、研究計画書を書くことは難航になってしまいました。元々は一週間以内に完成したかったのですが、実際に三週間以上かけました。入試にはとても重要なものですので、ストレスが重くて、体調も崩れてしまいました。一番辛かったのは、本当に大学院に入る能力があるか、本当に学者になれるか、と自信がなくなって自身を疑っていたことです。



しかし、大変苦勞をしていましたが、最後にようやく自分にも先生にも納得できる研究計画書を書き上げました。先生から高い評価をもらいました。とてもうれしかったです。

これからは卒業論文や筆記試験など様々なチャレンジがありますが、もっと自信を出して努力していきたいです！

今まで本当にありがとうございました！！

■地区幹事より事務局へのお礼



■臨時総会／議長北澤エレクト

次年度会費減額の提案について

コロナ禍による影響により、次年度の例会開催についても多くの制限が予想され、例会数の減少と昼食の中止等により、例会費は通常年度より大きく減ることが予測されます。

当クラブの予算に余裕があるわけではありませんが、会費の正しい在り方として、一時的な会費の減額を提案いたします。

今回の提案については、本来であれば協議を重ねた上でしかるべき手順に則り、皆様に審議いただくところではありますが、コロナ禍の影響もあり、このような進め方をさせていただくことになりました。

あくまで一時的な暫定の処置であることをご理解いただき、審議をお願いいたします。

【提案内容】(詳細P6参照)

次年度の会費を一人当たり2万円減額

年間一人24万円⇒22万円

⇒審議の結果、可決承認されました。

■次年度幹事報告／市川慎二

只今臨時総会におきまして議案が可決承認されましたので、一時的に年会費を半期1万円、年間で2万円の減額をさせていただきます。あくまで一時的措置に付き、細則変更等はいたしません。

■齋藤会員退会のご挨拶

退会にあたり一言ご挨拶をさせていただきます。

平成13年12月太田さんと元会員の湯澤さんの推薦により入会して約20年になりました。

特に思い出に残ることは、2011・12年度に会長の大役を務めさせていただいた事です。この年は3月11日に東日本大震災が発生し、東北地方に甚大な被害をもたらしました。当クラブとして東日本大震災復興支援プロジェクトを立ち上げ、大震災発生後数回にわたり会員の皆様から義援金の協力を頂きました。また、復旧・復興が長期になることから、当クラブ独自の活動を検討しました。

被災地を視察してから具体的な支援を考えようと、岩沼RCのお世話により被災地の岩沼・亘理町・山元町・石巻などを視察し、地震と津波の恐ろしさを肌で感じてきました。

これを機に岩沼RCと繋がりができ、復興支援の一環として10月に「旭ふれあいまつり」

において、被災地陸前高田の塩羊羹 300 本、岩沼のトマト麺一千食を販売し全て完売しました。

会員皆さんの協力により当クラブ独自の取組ができました。

そして翌年の1月には、地元の中学生・高校生の軽音楽部の発表の場を提供し、旭公会堂にてチャリティコンサートを主催して復興支援募金を集めました。

またこの年度は、IM と地区協議会の大きな大会のホストクラブになり当初は不安でしたが、会員皆さんの協力により成功裏に実施できました。

思い出は、沢山ありますが時間の関係でこの辺で終わりたいと思います。

長い間皆さんには、大変お世話になりました。旭ロータリークラブの発展と、皆様のご健勝ご多幸を祈念し退会の挨拶といたします。

■ニコニコ BOX(会員敬称略)

田川富男/田川年度最終例会

一年間ありがとうございました。

次年度北澤会長、来期も宜しく願い申し上げます。

二宮麻里子/本日、最終例会となります。

1年間ありがとうございました。

吉原 則光/田川会長・二宮幹事長をはじめ役員各位の苦難な一年の苦勞に深く感謝、有り難うございました。

多難な一年間を無事終了できました事は素晴らしい事でしたね。

関口 友宏/かつて経験した事のない異例な年度。会長・幹事には多々ご苦心があった事と思います。役員の方皆さん、一年間ご苦勞さまでした。

内田 敏/妻の誕生日(5月6日)にお花を頂きありがとうございました。田川会長二宮幹事一年間おつかれさまでした。

新川 尚/田川会長、二宮幹事大変な一年間お疲れ様でした。

安藤 公一/田川会長、二宮麻里子幹事一年間お疲れ様でした。

6/9の親睦旅行楽しかったです。目黒さん、



宋さん、ご手配ありがとうございました。

昨日ワクチン二回目接種しました。一安心というところです。

北澤 正浩/田川会長、二宮幹事、一年間おつかれさまでした。次年度がんばります。

誕生祝い他ありがとうございます。

二宮 登/①目黒さん先日の「バスの旅」楽しかったです。また企画して下さい。②最終例会をむかえ役員の皆様ごころう様でした。

五十嵐 正/田川会長、二宮麻里子幹事この一年は誰も経験した事のない大変な年であったと思います。本当にお疲れ様でした。

佐藤 利明/田川会長、二宮幹事はじめ各委員会の皆様今年一年大変な時の舵取りご苦勞様でした。

目黒 恵一/田川会長、二宮麻里子幹事一年間ご苦勞様でした。

6/9 親睦日帰りバス旅行ありがとうございました。

増田嘉一郎/田川会長、二宮幹事、一年間ご苦勞様でした。

太田 勝典/齊藤さん、長い間御苦勞様でした。

佐藤 真吾/田川会長、二宮麻里子幹事、一年間お疲れ様でした。齊藤善孝さん、お疲れ様でした。寂しくなります。

兵藤 哲夫/齊藤善孝さん、長いことロータリー生活ご苦勞様でした。残念です。もっともつといってくれること祈っておりました。

市川 慎二/田川会長、二宮幹事、コロナ禍の中、本当におつかれ様でした。次年度も宜しく願い致します。

齊藤さん、入会時から大変お世話になりました。

齊藤 善孝/長い間大変お世話になりました。当クラブの発展と皆様のご健勝ご多幸をお祈りします。

■卓話/この一年を振り返り

二宮麻理子幹事

この一年間、幹事という大役を仰せつかり私なりに懸命に勤めて参りましたが、幹事という役目をしっかりと果たせたのか、自分自身に問いかけたときに、自信をもって「果たせた」とは言えないのですが、無事に任期を終えホッとしています。

田川会長をはじめ、理事の皆様、各委員長の皆様、各会員の皆様には、頼りない幹事を温かくご指導頂きましたこと感謝致します。

田川会長に頼ることが多く「おんぶにだっこ」でした。

幹事という役目は見ているときと自身でや

るときでは全く異なり、私にとっては修行の場のようなものでした。

一年間の修行の成果があればよいのですが・・・？

コロナの影

響で社会が大きく変わり例会も隔週、活動も思うように出来ませんでした。「オールさこんやま」への支援が出来たことはとても良かったと思っています。

今後も横浜旭 RC のメンバーとして修業を続けます。

一年間ありがとうございました。

■田川富男会長

最終例会にあたり、今だから思うことですが、クラブ内から新型コロナウイルスでのクラスター感染を発生させなかったことが、一番良かったことと感じております。

微力ですが、会長と言う立場から、感染者を出し、クラスターが発生すれば、それは会長の管理不足という責任に帰する事と考えていました。現在でも、収束された訳ではなく、リスクは続いてはいますが、ワクチン効果で先には明るさが見られていると思います。

一年を振り返って

昨年7月にて会員の皆さんから会長として承認していただきました。佐藤真吾年度の終盤から感染拡大の状況に落ち入り、7月8日に無理やりに初陣例会を開催し、今日の最終例会を向えました。その中でRCとして活動出来た事は少なく、地元旭区のイベント等のほとんどは中止と成り、RC活動だけでは無く、各方面に自粛が求められていた現状でした。

クラブ内としても、従来のイベントが自粛された。特にクリスマス家族例会やチャリコンの中止は会員の絆だけでは無く、ご家族や地域の方々にも淋しい思いをさせたと感じました。

その様な中でも、数々のロータリー活動が実行されました。

令和2年7月

他地区被災地支援への義援金として協力、今回は集中豪雨により九州北部、南部から岐阜、長野までの広範囲を襲った被害に支援を



しました。

8月

財団グローバル補助金、奨学生赤羽さやさんを佐藤真吾会員にお願いし英国に向いました。

9月

ガバナー公式訪問

吉田ガバナー、下山ガバナー補佐、植田、矢野副幹事様クラブ例会に出席していただきまして、ありがとうございます。

わたぼうし教室横浜

横浜みなみインターナショナルスクール代表大元麻美様にPCを贈呈しました。

10月

佐藤真吾災害対策委員長、市川奉仕プロジェクト委員長の3名で県立がんセンターにフェイスシールドを届けて来ました。

旭区役所にて開催される《ASAHI オンラインフェスティバル2020》に参加する事になりました。参加内容としては、旭区にゆかりのある「畠山重忠公」を題材にした寸劇をオンラインで発信することに致しました。市川会員の希望ヶ丘幼稚園に委員会の会員が集まり、寸劇を兵藤会員の演出指導の元、宋監督兼カメラマンに撮影してもらいました。

11月

《ASAHI オンラインフェスティバル2020》がZoomにて発信される。

12月

例会時に、横浜市旭歯科医師会、会長江口康久万様にフェイスシールドを贈呈。

【令和3年1月から3月末まで自粛休会とした】
令和3年4月

ヘルスプロモーション推進センター代表医師岩室紳也先生に新型コロナウイルスの発生と対策の研修をしていただきました。

5月

オールさこんやま様に「こども食堂支援」の資金援助の贈呈式を開催しました。

6月

移動例会として真鶴、小田原方面に向い会員の絆を深め次年度の強化を強めた。

今期は周知の如く異常事態であります。ロー



タリー活動の中で戦時下でのロータリーに次ぐ事態と考えられ、収束後のロータリアンにとって今が大切な時期と感じられます。

最終例会にあたり、このような状態で次年度会長に引き続、申し訳ない思いです。

北澤次年度が、良い年度になることを祈願し今年度を終了致します。

一年間ありがとうございました。

■次週の卓話

7月22日 クラブ協議会

(ガバナー補佐をお迎えして。)

■スマイルキング／田川富男
スマイルクイーン／吉原則光



一年間お疲れさまでした。



木槌のバトンタッチ

2021年度5月出席率一覧表									
員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率	員数	会 員 名	ホームクラブ	他クラブ	出席率
1	安藤 公一	100	0	100	14	太田 勝典	－出席規定免除－		
2	青木 邦弘	50	0	50	15	齋藤 善孝	100	0	100
3	福村 正	50	0	50	16	嶋崎 宏幸	0	0	100
4	五十嵐 正	100	0	100	17	佐藤 真吾	100	0	100
5	兵藤 哲夫	－出席規定免除－			18	佐藤 利明	－出席規定免除－		
6	市川 慎二	100	0	100	19	関口 友宏	100	0	100
7	北澤 正浩	100	0	100	20	田川 富男	50	50	100
8	増田 嘉一郎	100	0	10	21	宋 謹衣	100	0	10
9	目黒 恵一	100	0	100	22	平子 智章	100	0	100
10	新川 尚	100	0	100	23	吉原 則光	－出席規定免除－		
11	二宮 登	100	0	100	24	内田 敏	－出席規定免除－		
12	二宮 麻理子	50	50	100	25				
13	岡田 隆	100	0	100	26				
例 会 日		12日		26日		平均			
例会出席率		$\frac{19}{23}$	82.61%	$\frac{21}{23}$	91.30%				
修正出席率		$\frac{21}{23}$	91.30%	$\frac{21}{23}$	91.30%				91.30%

令和3年 6月 23日
横浜旭ロータリークラブ
次年度会長 北澤 正浩

会員各位

次年度会費減額の提案

コロナ禍による影響により、次年度の例会開催についても多くの制限が予想され、例会数の減少と昼食の中止等により、例会費は通常年度より大きく減ることが予測されます。

当クラブの予算に余裕があるわけではありませんが、会費の正しい在り方として、一時的な会費の減額を提案いたします。

記

現状（例会費比較表）

年 度	内 容	予算額
2019-20年度 例会費予算	¥30,000×46回（27名） ※ガバナー公式訪問含む 災害支援基金を除く	¥1,200,000
2020-21年度 例会費予算	上期:¥5,000×11回、下期:¥25,000×24回（25名） ※ガバナー公式訪問含む	¥690,000
2021-22年度 例会費予測（実費）	¥15,350×24回（22名） 二俣川コミュニティサロン（昼食なし）	¥368,400

提案内容

次年度の会費を一人当たり¥20,000減額します（¥20,000×22名=¥440,000）

具体的な手法

- ・非常時対応の為、あくまで一時的な処置とし、次年度の会費のみを対象とします。
- ・次々年度は通常の会費へ戻します。
- ・昼食が再開した場合は例会時に昼食代を徴収し対応します。
- ・コロナ禍の動向によっては例会数を増やす可能性があるため、例会費が不足する場合は予備費から費用を充填します。

以上